



DV 被害者への支援者に対する支援プロジェクト

# 支援者のための ヴォイスワークショップ

日時：2010年12月27日（月）

18:30～20:00（開場18:00）

場所：東京 YWCA 会館 カフマンホール (JR 御茶ノ水駅 徒歩4分)

DV 被害は認知が進む中でますます顕在化し、年々相談件数は増加しています。しかし、DV 被害者が追いやられている過酷な状況はなかなか変わりません。こうした DV 被害者への支援に携わっている皆さまにおいては、被害を受けている方々の痛み、苦しみ、怒りに寄り添い、さまざまなリソースを駆使して他機関との連携に奮闘しながら、日々支援に追われていることと思います。

わたしたちは、支援者の方たちにも自分自身を労わり、ねぎらい、心身ともにメンテナンスをするバーンアウト防止のひとつの機会として、ミュージシャン山根麻以さんをお迎えしてヴォイスワークショップを開催いたします。

このワークショップは、唄をうまく歌うためのものではありません。山根麻以さんの「輝きの音」という一人一人のいのちの輝きをテーマにした唄を中心に、自分の声を出すことによって元気を取り戻すものです。



「DV 被害者支援者への支援プロジェクト」とは—このプロジェクトでは、DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者支援に携わる人へのサポートを充実させることにより、支援者の力を高め、支援の質を上げることを目的としています。

## 支援者のためのヴォイスワークショップ



日 時：2010年12月27日（月） 18：30～20：00（開場18：00）

ファシリテーター：山根麻以さん（ミュージシャン）

場 所：東京 YWCA 会館 カフマンホール（JR 御茶ノ水駅 徒歩4分）

参加費：無 料

対 象：DV 被害者支援に携わっている方（性別は問いません）

特に、セルフケアが必要だと感じている方、疲れや支援者としての行き詰まりを感じている方、自分自身をエンパワーすることで良い支援をしたいと思っている方、など。

参加要件：このヴォイスワークショップは、今年度（独）福祉医療機構 社会福祉振興助成事業から助成を頂き実施している『DV 被害母子への支援システム強化のための調査・モデル構築事業』の一環として行います。この調査事業のアンケートにご協力頂けることが参加要件となります。

～ 山根麻以の音楽には どんなときに聞いても 生きてることが嬉しくなる魔法がある ～  
山根麻以さんプロフィール

90年からフリーランスとなり、世界を旅する傍ら、様々なコラボやセッションを展開。97年、活動の拠点を富士山麓に移し、"New Archaic Sounds" を設立。「ふつうの唄」で新たな境地を拓き、人間の本質を謳った作品を作り続けている。自身の活動のすべてを「日本列島やさしいきもち化計画」と位置づけ、コンサートツアー、教育の現場など活躍の場は幅広い。愛・地球博、パリ、サラゴザなど海外公演も多く、人種や宗教を超えた感動的なライブを各地で展開している。魂が響き合うような、クリアで愛にあふれる一体感は、他に類がない。



このワークショップへの参加ご希望の方は、東京 YWCA（下記）宛に E-Mail、FAX、お電話にて①お名前、②所属先、③所属先での役割、④電話番号、⑤メールアドレスを必ず記載のうえお申し込み下さい。

### ＜会場アクセス＞

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11

・JR「御茶ノ水駅」より徒歩4分

・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B1出口より徒歩4分

・東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線・三田線「神保町駅」A5出口より徒歩8分

・都営地下鉄新宿線「小川町駅」B5出口より徒歩8分

主催：東京 YWCA 女性と少女の人権事業

〒101-0062 千代田区神田駿河台 1-8-11

FAX 03-3293-5570 TEL 03-3293-5434

E-Mail : josei@tokyo.ywca.or.jp

URL : <http://www.tokyo.ywca.or.jp>

財団法人 東京基督教女子青年会

YWCA (Young Women's Christian Association)

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。1855年英国で始まり、今では日本を含む125あまりの国と地域で、約2,500万人の女性たちが活動しています。